

平成 28 年度 新宿区中小企業景気動向調査票

平成 28 年 4～6 月期

問 1 貴社の業況(※)は、今期(平成 28 年 4～6 月期)と来期(平成 28 年 7～9 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

※貴社の景気、または貴社を取り巻く周辺環境などの状況からご判断ください。

今期(平成 28 年 4～6 月期)の業況					来期(平成 28 年 7～9 月期)の業況予想				
良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い	良い	やや良い	普通	やや悪い	悪い
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問 1-1 問 1 の今期の業況判断の理由として、重要度の高いものを 3 つ以内で回答欄にご記入ください。

1 国内需要(売上)の動向	7 株式・不動産等の価格の動向
2 海外需要(売上)の動向	8 為替レート(の動向)
3 販売価格の動向	9 税制・会計制度の動向
4 仕入価格の動向	10 同業者間の競合
5 仕入れ以外のコストの動向	11 その他()
6 資金繰り・資金調達の動向	

回答欄

問 2 売上額・収益・資金繰り等の動き(前期に比べて)は、今期(平成 28 年 4～6 月期)と来期(平成 28 年 7～9 月期)で、いかがでしょうか。それぞれ該当する番号に○を1つお付けください。

(1) 売上額

前期(平成 28 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 28 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 28 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 28 年 7～9 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(2) 収益

前期(平成 28 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 28 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 28 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 28 年 7～9 月期)の予想				
増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少	増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(3) 資金繰り

前期(平成 28 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 28 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 28 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 28 年 7～9 月期)の予想				
楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい	楽	やや楽	変わらず	やや苦しい	苦しい
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

(4) 人手(従業員、パート、その他を含む)

前期(平成 28 年 1～3 月期)に比べて今期(平成 28 年 4～6 月期)の実績					今期(平成 28 年 4～6 月期)に比べて来期(平成 28 年 7～9 月期)の予想				
過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足	過剰	やや過剰	適正	やや不足	不足
1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

問3 現在の経営上の問題点として、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 売上の停滞・減少	16 工場・店舗・設備等の狭小・老朽化
2 人手不足	17 輸入製品との競争の激化
3 同業者間の競争の激化	18 仕入先からの値上げ要請
4 利幅の縮小	19 取引先の減少
5 人件費の増加	20 材料価格の上昇
6 人件費以外の経費の増加	21 親企業による選別の強化
7 代金回収の悪化	22 為替レートの変動
8 天候の不順・自然災害	23 商圏人口の減少
9 顧客・ニーズの変化・減少	24 技術力の不足
10 大手企業・工場の縮小・撤退	25 下請の確保難
11 大手との競争の激化	26 販売商品の不足
12 合理化の不足	27 その他()
13 地価の高騰	28 問題なし
14 駐車場の確保難	
15 販売納入先から(又はサービス料金)の値下げ要請	

回答欄

問4 今後の経営上の取り組みとして、重要度の高いものを3つ以内で回答欄にご記入ください。

1 販路を拡大する	16 不動産の有効活用を図る
2 新しい取引先を見つける	17 労働条件を改善する
3 新しい事業を始める	18 新たに店舗・工場・設備を増設する
4 既存事業で新商品・新サービスを開発(又は取り扱い)する	19 店舗・工場・設備の耐震補強を行う
5 品揃えを改善する	20 店舗・工場・設備の省エネルギー化を行う
6 商店街事業を活性化させる	21 既存の店舗・工場・設備を改修・改装する
7 宣伝・広報を強化する	22 IT化を推進する
8 技術力を強化する	23 不採算部門を整理・縮小する
9 情報力を強化する	24 その他()
10 人材を確保する	25 特になし
11 人材育成を強化する	
12 後継者を育成する	
13 人件費の見直しをする	
14 人件費以外の経費を節減する	
15 新たな資金調達先を見つける	

回答欄

問5 現在の貴社の経営状況について差し支えない範囲でご記入ください。

※収益の増減理由や取引先との関係など具体的にお書きください。

--

[特別調査] 災害時の事業継続とBCPについて

問 1 熊本地震以降の災害に対する事業継続の意識について、該当する番号に○を1つお付けください。

熊本地震後の災害に対する事業継続の意識の変化	
1	意識するようになった
2	やや意識するようになった
3	以前から意識している
4	以前も今も意識していない

問 2 貴社における災害時の事業継続における社内対策について、該当する番号に○を全てお付けください。

災害時の事業継続における社内対策（複数回答可）	
1	本社や事業所等の耐震対策の実施
2	本社や事業所内の家具転倒・落下物防止策等の実施
3	仕入先・販売先の分散
4	商品や在庫の迅速な安全確認
5	サーバーやデータセンター等の情報システムの状況確認
6	従業員の安否確認・連絡手段の確保
7	事業継続のための従業員配置（災害対策要員の確保や帰宅困難者への指示等）
8	従業員用の飲食料の備蓄
9	従業員用の防災用品（ヘルメット・毛布等）の準備
10	その他（ ）
11	いずれも実施・準備していない

問 2-1（問 2 で 1～10 を選択された方のみお答えください）選択されたものを災害時の防災計画として整備し、従業員に周知・教育していますか。該当する番号に○を1つお付けください。

防災計画の整備および周知・教育	
1	防災計画として整備して従業員に周知・教育している
2	防災計画として整備しているが従業員への周知・教育はまだしていない
3	防災計画として作成中または検討中
4	今後特に防災計画として全体的に整備する予定はない
5	その他（ ）

問 2-2（問 2 で 6 を選択された方のみお答えください）災害時における従業員の安否確認方法について、該当する番号に○を全てお付けください。

災害時の従業員の安否確認方法（複数回答可）	
1	災害用伝言サービス
2	メール（従業員個人）
3	電話（従業員個人もしくは自宅）
4	SNS（ソーシャル・ネットワーキング・サービス）
5	安否確認システム
6	その他（ ）

問 2-3 (問 2 で 7 を選択された方のみお答えください) 災害時における貴社の従業員配置について、該当する番号に○を1つお付けください。

災害時の従業員配置	
1	全従業員待機
2	一部従業員（帰宅困難者および災害対策要員）のみ待機
3	全従業員帰宅
4	ファミリー企業で同族以外の従業員はいない

問 3 災害時における企業間連携で既に取り組んでいることについて、該当する番号に○を全てお付けください。

既に取り組んでいる企業間連携（複数回答可）	
1	緊急時の協力についての合意形成
2	平時からの連絡体制の構築
3	連携先企業の取組内容の共有
4	共同避難訓練等の実施
5	受発注システム停止時の手順取り決め
6	復旧状況の情報共有
7	事務所・生産設備等の代替施設の貸与
8	同業他社における代替生産
9	原材料・資材の融通
10	業界団体による原材料の共通化
11	その他（ ）
12	特に連携はしていない

問 4 貴社における事業継続計画（BCP）の策定状況について、該当する番号に○を1つお付けください。

BCPの策定状況	
1	既に策定している
2	策定中または検討中
3	策定する予定はない

問 5 (問 4 で 3 を選択された方のみお答えください) 事業継続計画（BCP）を策定・検討していない理由について、該当する番号に○を全てお付けください。

BCPを策定・検討していない理由（複数回答可）			
1	何をやればいいのか分からない	5	法令・規制等で義務付けられていない
2	どういうものなのかが分からない	6	策定しても効果が見込めない
3	策定のための人手や費用がない	7	その他（ ）
4	顧客・取引先からの要請がない		

問 6 災害対策、BCPについて、差し支えない範囲でご記入ください。

--

お忙しい中ご協力いただきありがとうございました。